

日本語学科（昼間部 1.5 年制）

養成目的

グローバル社会そして少子高齢社会を迎える日本において、様々な業種で外国人の人材を受け入れるという動きが本格化しつつある。しかし単に労働力として外国人を受け入れるのではなく、日本の地に根ざした外国人の人材を育成していくことがこれからの課題になっていくと考えられる。

本学科は、「日本文化と社会を理解した高等職業人」の育成を目指し、日本の医療福祉系専門学校へ進学を希望する留学生を対象に、進学先の学校で学習活動を円滑に行うために必要な日本語の知識及び「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」の四技能を身につけ、更に基礎的な医療福祉用語や表現を習得させる。また、地域社会に根ざし活躍する人材となるために、日本の社会規範を理解し実践する態度を育み、更には日本の社会、文化、日本人の考え方を学び、異文化への理解や、多様性の尊重ができるようになることで、グローバル社会にふさわしい職業人としての資質を養う。

教育目標（ミッション）

本学科は、進学後の授業がスムーズに受けられるよう日常の言葉だけでなく医療福祉用語及び表現も学習し、また「読む」「書く」「聞く」「話す」の四技能をアカデミックレベルまで向上させるとともに、日本語能力試験合格のために必要な日本語の言語知識と能力を身に付けさせる。また、将来日本で自立した生活ができるよう、日本の文化や日本人の考え方を学び、協調性やマナーの重要性を理解し実践する態度を育成する。

取得目標資格

日本語能力試験 N2

日本語能力試験 N3

進学先

美作市スポーツ医療看護専門学校、大阪ハイテクノロジー専門学校、大阪医療技術学園専門学校、大阪保健福祉専門学校、大阪医療福祉専門学校、大阪医療看護専門学校、出雲医療看護専門学校、鳥取市医療看護専門学校、滋慶医療科学大学院大学及びその他の国公私立大学・大学院等